

地 圖

地図（社会）の目標等について
<p>【教科の目標】 （社会の目標） 社会生活についての理解を図り、我が国の国土と歴史に対する理解と愛情を育て、国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養う。</p>
<p>【学年・領域等の目標など】 [社会・第3学年及び第4学年] (1) 地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や良好な生活環境及び安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員としての自覚をもつようにする。 (2) 地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てるようにする。 (3) 地域における社会的事象を観察、調査するとともに、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。</p> <p>[社会・第5学年] (1) 我が国の国土の様子、国土の環境と国民生活との関連について理解できるようにし、環境の保全や自然災害の防止の重要性について関心を深め、国土に対する愛情を育てるようにする。 (2) 我が国の産業の様子、産業と国民生活との関連について理解できるようにし、我が国の産業の発展や社会の情報化の進展に関心をもつようにする。 (3) 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味について考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。</p> <p>[社会・第6学年] (1) 国家・社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について興味・関心と理解を深めるようにするとともに、我が国の歴史や伝統を大切にし、国を愛する心情を育てるようにする。 (2) 日常生活における政治の働きと我が国の政治の考え方及び我が国と関係の深い国の生活や国際社会における我が国の役割を理解できるようにし、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことが大切であることを自覚できるようにする。 (3) 社会的事象を具体的に調査するとともに、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を効果的に活用し、社会的事象の意味をより広い視野から考える力、調べたことや考えたことを表現する力を育てるようにする。</p>

【参考】

- 社会科、地理歴史科、公民科においては、その課題を踏まえ、小学校、中学校及び高等学校を通じて、社会的事象に関心をもって多面的・多角的に考察し、公正に判断する能力と態度を養い、社会的な見方や考え方を成長させることを一層重視する方向で改善を図る。
- 社会的事象に関する基礎的・基本的な知識、概念や技能を確実に習得させ、それらを活用する力や課題を探究する力を育成する観点から、各学校段階の特質に応じて、習得すべき知識、概念の明確化を図るとともに、コンピュータなども活用しながら、地図や統計など各種の資料から必要な情報を集めて読み取ること、社会的事象の意味、意義を解釈すること、事象の特色や事象間の関連を説明すること、自分の考えを論述することを一層重視する方向で改善を図る。
- 我が国及び世界の成り立ちや地域構成、今日の社会経済システム、様々な伝統や文化、宗教についての理解を通して、我が国の国土や歴史に対する愛情をはぐくみ、日本人としての自覚をもって国際社会で主体的に生きるとともに、持続可能な社会の実現を目指すなど、公共的な事柄に自ら参画していく資質や能力を育成することを重視する方向で改善を図る。

○ 標準授業時数（社会）

第3学年－ 70単位時間
 第5学年－ 100単位時間

第4学年－ 90単位時間
 第6学年－ 105単位時間

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	2・東書	第4学年 第5学年 第6学年	地図431	新編 新しい地図帳
取扱内容 各学年の学習指導要領の総則及び各教科、 各学年の目標、内容等	<p>○ 各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の人々の社会生活の様子をとらえたり、その特色や相互の関連などを考えたりすることについては、都道府県の形や文字、位置に着目したクイズや自分が住んでいる都道府県の位置の確認など、都道府県の位置と名称を学習する活動を通して、地図や具体的資料を活用して調べる活動。 ・ 我が国の国土や産業に関する社会的事象を具体的にとらえたり、その意味について考えたりすることについては、地球儀を回転させながら世界の地図とともに世界の主な大陸と海洋の位置や日本の都市と外国の都市の距離を確かめる活動を通して、地図帳や地球儀、統計等の基礎的資料を活用して調べる活動。 ・ 我が国の歴史と政治及び国際社会に関する社会的事象を具体的にとらえたり、その意味をより広い視野から考えたりすることについては、我が国において世界文化遺産や世界自然遺産に登録された場所を探す活動を通して、歴史に関する社会的事象について地図や資料を活用して調べる活動。 <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、地図上のある地点から見た方向を考えたり、距離について様々な縮尺で計ったりするなど、地図の表記のきまりについての基礎的な知識・技能を習得させる活動や、日本の地形や気候などとの関係から自然災害の起きる要因や防災対策について考えたり、北海道の農産物の生産量について考えたりするなど、習得した知識・技能を活用するための具体的な活動が取り上げられている。</p>			
内容の構成・分量等 構成・ 排列、	<p>○ 内容の構成・排列については、巻頭の「ながめてみよう日本のすがた」「日本の47都道府県」により日本列島を概観した後に「地図帳の使い方」、都道府県の地方図、都市部の拡大図、「世界の地図」を取り扱うとともに、「資料・統計」を排列し、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○ 内容の分量については、「地図帳の使い方」が4ページ、「日本の全図」が14ページ、「日本の地方図」が32ページ、「世界の地図」が15ページ、「資料・統計」が29ページであり、総ページ数は94ページで、前回より21パーセント増となっている。(A B判からA 4判に変更)</p>			
使用上の配慮等	<p>○ 写真や模式図、イラスト等の多様な表現を用いたり、アイヌの人たちのことばに由来した地名を調べたりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「キャラクターのセリフ」によって地図の活用の着目点を示したり、「資料・統計」では関連して調べるページを示して作業を指示したりするなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 都道府県や世界の国々の名称と位置関係が分かる3ページ大の地図や索引の活用の仕方を具体例を基に示したり、地図中の文字や記号を大きく示したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他				

様式 2

番号	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
観点	46・帝国	第4学年 第5学年 第6学年	地図432	楽しく学ぶ 小学生の地図帳 4・5・6年
取扱内容 各学年の学習指導要領の総則及び各教科、 内容等	<p>○ 各学年の目標が達成できるよう、次のような学習活動が取り上げられている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々の社会生活の様子をとらえたり、その特色や相互の関連などを考えたりすることについては、都道府県の形や文字、位置に着目したクイズや都道府県の紹介文の作成など、都道府県の位置と名称を学習する活動を通して、地図や具体的資料を活用して調べる活動。 ・我が国の国土や産業に関する社会的事象を具体的にとらえたり、その意味について考えたりすることについては、世界各地の主なまつりや日本と同じ緯度の国を探すなどの世界の国名と場所を覚える活動を通して、地図帳や地球儀、統計等の基礎的資料を活用して調べる活動。 ・我が国の歴史と政治及び国際社会に関する社会的事象を具体的にとらえたり、その意味をより広い視野から考えたりすることについては、今の都道府県の昔の名前を調べる活動や歴史上の主な出来事と場所を探す活動を通して、歴史に関する社会的事象について地図や資料を活用して調べる活動。 <p>○ 知識・技能の習得、活用、探究への対応については、主な地図記号を地図中から探したり、地図上の駅から見た方位や縮尺、高さについて考えたりするなど、地図の表記のきまりについての基礎的な知識・技能を習得させる活動や、災害時の身の守り方について実践的に考えたり、十勝平野でどのような作物が作られているか考えたりするなど、習得した知識・技能を活用するための具体的な活動が取り上げられている。</p>			
内容等の構成・ 分量等 構成・ 排列、	<p>○ 内容の構成・排列については、巻頭の「地図のなりたちとやくそくごと」、「地図帳の使い方」の後に、日本列島を概観する「日本とそのまわり」、都道府県の地方図、都市部の拡大図、「世界の地図」を取り扱うとともに、「資料・統計」を排列し、系統的・発展的に学習できるような工夫がなされている。</p> <p>○ 内容の分量については、「地図帳の使い方」が6ページ、「日本の全図」が12ページ、「日本の地方図」が32ページ、「世界の地図」が17ページ、「資料・統計」が19ページであり、総ページ数は86ページで、前回と同様となっている。(前回と同様A B判を使用)</p>			
使用上の 配慮等	<p>○ 写真や絵地図、鳥瞰図、イラスト等の多様な表現を用いたり、流氷が流れてくる海岸を確認したりするなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○ 「キャラクターのセリフ」によって地図の活用の着目点を示したり、「ノートコーナー」では理解を深める説明や解説、作業を指示したりするなど、主体的に学習に取り組めるような工夫がなされている。</p> <p>○ 都道府県や世界の国々の名称と位置関係が分かる3ページ大の地図や地図帳の使い方を示したり、赤色文字の都道府県名や国名には、黒いふちどりを付したりするなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他				

様式 3

◎ 調査項目

- ① 地図帳の使い方、日本の全図、日本の地方図、世界の地図、資料・統計のページ数及び総ページ数
- ② 地域の人々の社会生活の様子、我が国の国土や産業に関する社会的事象、我が国の歴史と政治及び国際社会に関する社会的事象についてとらえたり、考えたりすることができる地図や統計資料等を取り上げているページ数
- ③ 興味・関心や学習意欲を高める内容を取り上げているコラムや特集ページ、北海道にかかわる内容を扱っている資料等のページ数及び箇所数
- ④ 自ら進んで考えたり、他の教科等の学習や家庭などにおいて活用したり、主体的な学習を促す吹き出しや課題等を取り上げている箇所数
- ⑤ 国旗に関する内容を取り上げている箇所数
- ⑥ 領土に関する内容を取り上げている箇所数
- ⑦ 自然災害に関する内容を取り上げているページ数

◎ 調査項目にした理由

- ① 広い視野から地域社会や我が国の国土に対する理解を一層深め、日本人としての自覚をもって国際社会で主体的に生きていくための基盤となる知識・技能を身に付けることが求められていることから、内容ごとや全体としての分量を把握する必要があるため。
- ② 社会的事象について、学習問題に即して観察、調査したり、各種の基礎的資料を活用したりして調べることができるようにすることが求められていることから、各学年の学習内容にかかわる地図や統計資料等を取り上げているページ数について把握する必要があるため。
- ③ 地図帳を日常的に活用し、問題解決のための教材として効果的に活用する知識や能力を育てることが求められていることから、興味・関心をもって、意欲的に学習に取り組むことができるような工夫や北海道にかかわる内容について把握する必要があるため。
- ④ 社会的な見方や考え方を養い、身に付けた知識、概念や技能などを活用することが求められていることから、各種の基礎的資料を効果的に活用した学習問題の追究・解決など、主体的に学習に取り組むことができるような工夫について把握する必要があるため。
- ⑤ 我が国や諸外国には国旗があること及びその意義を理解させるとともに、それを尊重する態度を育てることが求められていることから、国旗に関する内容について把握する必要があるため。
- ⑥ 我が国の国土の自然などの様子に関する学習等では、我が国の位置と領土を具体的にとらえさせることが求められていることから、領土に関する内容について把握する必要があるため。
- ⑦ 我が国の国土の自然などの様子に関する学習等では、我が国の自然災害の防止を具体的にとらえさせることが求められていることから、自然災害に関する内容について把握する必要があるため。

様式4

※調査項目が網掛けになっている項目は、別記にデータを掲載していることを示す。

調査項目		発行者	東書	帝国	
①	地図帳の使い方、日本の全図、日本の地方図、世界の地図、資料・統計のページ数及び総ページ数	地図帳の使い方	ページ数	4	6
		日本の全図	ページ数	14	12
		日本の地方図	ページ数	32	32
		世界の地図	ページ数	15	17
		資料・統計	ページ数	29	19
		総ページ数	ページ数	94	86
		前回の総ページ数	ページ数	78	86
		増減		21%	0%
②	地域の人々の社会生活の様子、我が国の国土や産業に関する社会的事象、我が国の歴史と政治及び国際社会に関する社会的事象についてとらえたり、考えたりすることができる地図や統計資料等を取り上げているページ数(※1)	地域の人々の社会生活の様子	ページ数	15	15
		我が国の国土や産業に関する社会的事象	ページ数	15	10
		我が国の歴史と政治及び国際社会に関する社会的事象	ページ数	6	4
③	興味・関心や学習意欲を高める内容を取り上げているコラムや特集ページ、北海道にかかわる内容を扱っている資料等のページ数及び箇所数(※2)	コラム	箇所数	3	4
		特集ページ	ページ数	6	7
		北海道	箇所数	16	22
④	自ら進んで考えたり、他の教科等の学習や家庭などにおいて活用し、主体的な学習を促す吹き出しや課題等を取り上げている箇所数(※3)		箇所数	100	84
⑤	国旗に関する内容を取り上げている箇所数(※4)	国旗	箇所数	196(13)	196(35)
⑥	領土に関する内容を取り上げている箇所数	領土	箇所数	12	15
⑦	自然災害に関する内容を取り上げているページ数	自然災害	ページ数	3	9

(※1) 調査項目②については、第4学年、第5学年、第6学年における学習内容にかかわるページ(「日本の全図」「日本の地方図」「世界の地図」を除く)を対象とする。

(※2) 調査項目③のコラムについては、東書「地形の様子(もしき図)」「わたしたちの問題に答えられるかな。」「都道府県の形は何にしているかな。」、帝国「自分の住む都道府県をさがそう」「地図のここに注目しよう」「都道府県をしょうかいしよう」「地球儀を使ってみよう」を対象とする。特集ページについては、東書「地図帳の使い方」「地球儀を使って調べる」、帝国「宇宙からながめた日本列島」「地図のなりたちとやくそくごと」「地図帳の使い方」を対象とする。

(※3) 調査項目④の吹き出し・課題については、東書「キャラクターのセリフ」「どこにあるかな? 地図からさがしてみよう」、帝国「キャラクターのセリフ」「?マーク」「ノートコーナー(緑色の枠囲み)」「チャレンジ」「世界の国をクローズアップ(黄色の枠囲み)」「トライ」「世界の国名と場所をおぼえよう」を対象とする。

(※4) 調査項目⑤の「国旗に関する内容」の箇所数については、国旗の掲載国数を表し、()内は重複掲載国数を表す。

別記

様式4の調査項目③「興味・関心や学習意欲を高める内容を取り上げているコラムや特集ページ、北海道にかかわる内容を扱っている資料等のページ数及び箇所数」のうち「北海道にかかわる内容」の具体的な内容

発行者	領域名または単元名（教材名）	北海道にかかわる内容	ページ
東書	・日本の自然－地形－	・知床の写真	P5
	・日本とそのまわり	・日本の北の端（択捉島の位置） ・択捉島の写真	P13
	・北海道地方	・北海道の地方図 ・空知総合振興局、留萌振興局、流氷がみられる沿岸 ・アイヌ語に由来している北海道の地名（吹き出し） ・アイヌ語地名と現在の地名 ・じゃがいも、たまねぎ、にんじん、牛肉の生産量日本－（吹き出し）	P49～50
	・日本の自然－気候－	・最低気温（旭川市）	P63
	・日本の歴史と文化－世界文化遺産－	・札幌時計台 ・クラーク博士像 ・さっぽろ雪まつり（2月） ・イオマンテの火まつり	P72
	・日本の都道府県の統計	・日本の人口には、歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の人口は含まれていないことについての注釈	P75
	・日本の自然災害	・有珠山噴火（2000年3月） ・北海道南西沖地震（1993年7月）	P91
	帝国	・日本とそのまわり	・日本の北端（択捉島の位置） ・択捉島の写真
・日本列島		・知床半島から見た国後島の写真 ・釧路総合振興局、根室振興局	P18
・北海道地方		・北海道の地方図 ・北海道地方の地図の縮尺（ノートコーナー） ・流氷のくる海岸、宗谷総合振興局、石狩振興局 ・十勝平野（吹き出し）	P47～48
・網走付近のようす －流氷がおしよせるオホーツク海沿岸－		・網走付近の様子地図 ・流氷観光砕氷船おーろらの写真	P48
・畑作のようす－7月ごろの十勝平野－		・十勝平野の畑作の様子地図	P48
・釧路湿原のようす		・釧路湿原の様子地図	P48
・釧路湿原のなりたち		・釧路湿原のなりたちの図	P48
・北海道地方南部		・北海道地方南部の地方図	P49～50
・札幌市中心部－雪の多い都市のくふう－		・札幌市中心部の地図	P49
・雪をとかすための地下水そう		・雪をとかすための地下水そうの図	P49
・根釧台地、根室半島		・根釧台地と根室半島の地図	P50
・8月の気温のようす		・8月の平均気温が最も低いところ（根室 納沙布）	P66
・2月の気温のようす		・最低気温を記録したところ（旭川） ・2月の平均気温が最も低いところ（陸別、上士幌） ・年間降水量が最も少ないところ（常呂）	P66
・日本のすがた（都道府県別の統計）		・北海道の面積は歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島を含み、島根県は竹島を含むことについての注釈	P74

※「北海道にかかわる内容」については、説明や解説等が付記されているものを対象とする。

様式4の調査項目⑤「国旗に関する内容を取り上げている箇所数」の具体的な内容

発行者	東書		帝国	
調査項目	ページ	主な内容	ページ	主な内容
国旗	P44	・東京にあるおもな大使館の国名と国旗(13)	P11	・日本のまわりの国の国名と国旗(11)
	P92	・ヨーロッパの国々の国名と国旗 45	P12	・日本のまわりの国の国名と国旗(4)
	P93	・アフリカの国々の国名と国旗 54	P39	・東京にあるおもな大使館の国名と国旗(19)
	P94	・アジアの国々の国名と国旗 47	P54	・アジアとオセアニアの国々の国名と国旗 38
	P94	・オセアニアの国々の国名と国旗 15	P55	・アジアの国々の国名と国旗 24
	P94	・北アメリカの国々の国名と国旗 23	P58	・アフリカの国々の国名と国旗 54
	P94	・南アメリカの国々の国名と国旗 12	P60	・ヨーロッパの国々の国名と国旗 45(1)
			P62	・北アメリカと南アメリカの国々の国名と国旗 35

※「国旗に関する内容」の箇所数については、国旗の掲載国数を表し、()内は重複掲載国数を表す。

様式4の調査項目⑥「領土に関する内容を取り上げている箇所数」の具体的な内容

発行者	東書		帝国	
調査項目	ページ	主な内容	ページ	主な内容
領土	P13	・日本の西の端 与那国島の位置 ・日本の南の端 沖ノ鳥島の位置 ・日本の北の端 択捉島の位置 ・日本の東の端 南鳥島の位置 ・与那国島の写真 ・沖ノ鳥島の写真 ・択捉島の写真 ・南鳥島の写真 ・日本の排他的経済水域(200海里水域)	P11 ~12	・国の範囲はどこまでだろうか? ・日本の西端 与那国島の位置 ・日本の北端 択捉島の位置 ・日本の東端 南鳥島の位置 ・日本の南端 沖ノ鳥島の位置 ・択捉島の写真 ・南鳥島の写真 ・与那国島の写真 ・沖ノ鳥島の写真 ・「帰属が未定になっている地域」の注釈
	P74	・日本と世界のおもな島(択捉島) ・日本と世界のおもな島(国後島)	P13	・尖閣諸島の写真(日本固有の領土)
	P75	・日本の人口には、歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の人口は含まれていないことについての注釈	P16 ~17	・竹島の写真(韓国が不法に占拠)
			P18	・知床半島から見た国後島の写真(ロシアが不法に占拠)
			P74	・北海道の面積は歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島を含み、島根県の面積は竹島を含むことについての注釈
			P86	・「領土が決まっていない地域」の注釈

様式4の調査項目⑦「自然災害に関する内容を取り上げているページ数」の具体的な内容

発行者	東書		帝国	
調査項目	ページ	主な内容	ページ	主な内容
自然災害	P89 ~91	・日本の自然災害 ・大きな被害をもたらした台風の進路 ・災害に備える国や地域の取り組み	P27	・神戸市付近のようすー災害へのそなえー
			P34	・洪水へのそなえー濃尾平野の輪中ー
			P40	・東京スカイツリータウンのおもな防災設備
			P41	・台地の洪水へのそなえ
			P44	・東日本大震災で被災した鉄道が再開するまでの間、代わりに走るバスのルート
			P49	・札幌市中心部ー雪の多い都市のくふうー
			P66	・おもな台風の進路
			P82 ~83	・地震・火山の災害 ・災害を防ぐ工夫